

| | | | | |
|---|---|---|--|----------|
| 茨城工業高等専門学校 | 開講年度 | 平成30年度(2018年度) | 授業科目 | キャリアデザイン |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0002 | 科目区分 | 一般 / 選択 | |
| 授業形態 | 講義 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 1 | |
| 開設学科 | 電子制御工学科(2016年度以前入学生) | 対象学年 | 5 | |
| 開設期 | 前期 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | プリントやワーク用紙を配付する | | | |
| 担当教員 | 副校長 教務主事 | | | |
| 到達目標 | | | | |
| 1. 社会の中における自らの存在意識を認識し、自己理解を深めることが出来る。 2. 自分自身のキャリア感を描き、今後に応用することが出来る。 3. グループワークを通じて自ら問題を発見し、共同的に問題を解決する姿勢を習得する。 | | | | |
| ルーブリック | | | | |
| 評価項目1 | 理想的な到達レベルの目安 社会の中における自らの存在意識を分かりやすく他者に説明でき、自己理解をより深めることが出来る。 | 標準的な到達レベルの目安 社会の中における自らの存在意識を認識し、自己理解を深めることが出来る。 | 未到達レベルの目安 自己の存在意識を認識できず、自己理解を深めることが出来ない。 | |
| 評価項目2 | 自分自身のキャリア感を具体的に説明し、今後に応用することが出来る。 | 自分自身のキャリア感を描き、今後に応用することが出来る。 | 自分自身のキャリア感を描くことが出来ない。 | |
| 評価項目3 | グループワークを通じて自ら問題を複数発見し、共同的に問題を解決できる。 | グループワークを通じて自ら問題を発見し、共同的に問題を解決する姿勢を習得する。 | グループワークで自ら問題を発見せず、共同で問題解決に取り組むことが出来ない。 | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | |
| 学習・教育到達度目標 (E)(ト) 学習・教育到達度目標 (F)(チ) | | | | |
| 教育方法等 | | | | |
| 概要 | 「キャリアデザイン」とは、あなたの高専生活や今後の職業人生、キャリアについて、自らが主体となって構想し実現していくことをいいます。「ありたい将来像」を考慮しながら自らの潜在能力を引き出し、新たな能力を習得していくプロセスを考える、いわばあなたの夢へのアプローチする授業です。 | | | |
| 授業の進め方・方法 | 出席は毎日の提出物により確認します。 授業内で取り上げたトピックについてweb等を活用し復習してください。 正解のない問題を取り上げますので、議論への活発な参加を期待します。 | | | |
| 注意点 | この講義は、5日間の集中講義です。下記の授業計画の1週は1日目に対応します。 | | | |
| 授業計画 | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1stQ | 1週 | ・イントロダクション； 授業全体の構造の説明 ・自己分析1； 自己紹介用シートの作成 ・自己紹介実践 | |
| | | 2週 | ・キャリアデザインとはなにか ・グローバル社会におけるキャリアデザイン ・Well-being (よりよく生きる) はどういうことか | |
| | | 3週 | ・自己分析2；振り返りをする ・人生の価値観を考える ・キャリアにおける転機・節目 | |
| | | 4週 | ・アマルティア・センのエージェンシーとは ・技術者としてのキャリアデザイン ・自己分析3；現在の自分を知る | |
| | | 5週 | ・グループプレゼンテーション1 ・グループプレゼンテーション2 ・残された議論 | |
| | | 6週 | | |
| | | 7週 | | |
| | | 8週 | | |
| 2ndQ | 9週 | | | |
| | 10週 | | | |
| | 11週 | | | |
| | 12週 | | | |
| | 13週 | | | |
| | 14週 | | | |
| | 15週 | | | |
| | 16週 | | | |
| 評価割合 | | | | |

| | 態度・出席 | プレゼンテーション及びレポート | 合計 |
|---------|-------|-----------------|-----|
| 総合評価割合 | 50 | 50 | 100 |
| 基礎的能力 | 0 | 0 | 0 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 50 | 50 | 100 |